

令和4年6月14日

ハローよこはま2022を応援していただける企業・団体 各位

ハローよこはま実行委員会
委員長 松澤 秀夫

中区民祭り「ハローよこはま 2022」への御協賛について（依頼）

日ごろから、中区の活力・魅力の発信、地域愛・自治意識の醸成に御尽力を賜り厚くお礼を申し上げます。

さて、未だ新型コロナウイルス感染症については、終息していない状況ではありますが、ワクチン接種の進展や皆様の感染対策の成果もあり、少しずつ新型コロナウイルスに係る行動制限が緩和されつつあることから、中区民祭り「ハローよこはま2022」は、4年ぶりの開催を目指し、準備を進めているところです。

今回は、中区で活動されている皆様が日ごろの成果を発表する機会であることに加え、「SDGsに取り組むハローよこはま」をキャッチフレーズに、来場された皆様がSDGsを身近な問題として考える場となるよう取り組んでまいります。

特に、これまでのスポンサーカテゴリー「ブロンズ」からリニューアルした「よこはまブルー」をはじめ、企業・団体のみなさまが協賛活動を通じSDGs達成に貢献できる仕組みを設けました。

つきましては、「ハローよこはま2022」の趣旨に是非とも御理解及び御賛同いただき、格段のお力添えを賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

1 依頼内容

中区民祭り「ハローよこはま2022」への御協賛

2 御協賛プラン及び開催概要について

別添1「中区民祭り『ハローよこはま2022』へのご協賛について」、別添4「中区民祭り『ハローよこはま2022』開催概要」御参照ください。

3 御協賛の申込方法

別添5「協賛申込書」の御提出をお願い申し上げます。

4 申込期日

令和4年7月15日（金）

問い合わせ先：ハローよこはま実行委員会事務局
（中区地域振興課内）

担 当：木村、三浦、吉良

住 所：〒231-0021 横浜市中区日本大通35

T e l / F a x : 045-224-8136/045-224-8215

E - m a i l : na-hello@city.yokohama.jp

令和 4 年 6 月 1 4 日
ハローよこはま実行委員会事務局

中区民祭り「ハローよこはま 2022」へのご協賛について

ご協賛メニュー

「ハローよこはま2022」では、ご協賛のプランに応じて様々な企業様へのメリットをご用意しています。

New

スポンサーカテゴリー	プラチナ	ゴールド	シルバー	よこはまブルー	その他
協賛金額	100万円	20万円	10万円	3万円	物品他
協賛メリット					
A : PR出店ブース 【備品一式】テント (2.7m×3.6m) 1張、テーブル (1.7m×0.6m) 3本、パイプ椅子6脚、出店名表示パネル1枚	2式～ ※内容ご相談	2式	1式	—	—
B : ステージバックパネル<10.8m×2.4m> ステージのバックパネルに企業ロゴを掲載	□ & 企業名	—	—	別 添 2 参 照	—
C : ステージプログラムパネル<1.8m×0.9m> ステージのプログラムパネルに企業ロゴ等を掲載	企業名	企業名	—		—
D : 芳名大看板<約3.6m×約1.8m> 大看板に企業ロゴまたは企業名を掲載	□ & 企業名	企業名	企業名		—
E : パンフレット <約60cm×約30cm、両面印刷、3ツ折でA4> 当日の来場者に配布。企業ロゴまたは企業名を掲載	企業ロゴ or 企業名	企業名	企業名		企業名
F : ホームページ 企業ロゴもしくは企業名、及び企業ホームページ等へのリンクを掲載	企業ロゴ or 企業名	企業名	企業名	—	企業名
G : 企業名読み上げ 各ステージのMCが御社名を数回読み上げ	○	○	—	—	—
H : ハローよこはまで取り組むSDGs よこはまブルーカテゴリーのメリット (別添2参照)	○	○	○	○	

※各媒体での御社名表記は、スポンサーカテゴリーごとにサイズが異なります。

※各制作物のサイズ等は変更となる可能性があります。

※制作物イメージは別添3のとおり



協賛カテゴリー 『よこはまブルー』について

協賛カテゴリー「よこはまブルー」とは

従来のスポンサーカテゴリー「ブロンズ」を、より参加しやすく、また「ハローよこはま」を通じ SDGs 達成に貢献できるカテゴリーとしてリニューアルしました。

ご協賛金額の一部を具体的には以下のような内容に使用してまいります。

【使用例】

- ① 横浜ブルーカーボン・オフセット制度※ への参加
- ② 「ハローよこはま」来場者へ向けた SDGs 啓発
- ③ その他「ハローよこはま」に関わり、SDGs 達成に必要な取組

【金額】

3万円（ただし、ブース出展を希望される場合は別途5万円が必要になります。）

【協賛メリット】

- ① 貴社・貴団体の広報誌及びホームページ等での『〇〇株式会社は「ハローよこはま」を通じて SDGs 達成に貢献しています。』の使用権
- ② 【任意】「ハローよこはま」会場内専用ブースにおいて、貴社・貴団体が取り組む SDGs に関する活動を、パネルで紹介
- ③ 報告書に貴社・貴団体名掲載

※横浜市温暖化対策統括本部が実施する事業

◆横浜ブルーカーボン・オフセット制度について

横浜市では、海洋の海草・海藻等によって吸収・固定される炭素（ブルーカーボン）と海洋におけるエネルギー等の利活用（ブルーリソース）をクレジットとして認証し、活用するカーボン・オフセット制度を運用しています。横浜ブルーカーボンのクレジットを活用することで、環境に配慮したイベントにすることができます。

◆カーボン・オフセットとは？

地球温暖化の原因とされる二酸化炭素（CO₂）は、イベントでも、会場の照明を使ったり、スタッフや来場者が交通機関で移動したりするときに、どうしても出てしまいます。

カーボン・オフセットとは、自らのCO₂排出量を把握し、できるだけ排出量の削減を行ったうえで、どうしても削減できない量の全部又は一部を、他の場所での排出削減量で相殺（オフセット）することをいいます。

制作物等（ハローよこはま2018実績）

A: PR出店ブース



B: ステージバックパネル <10.8m×2.4m>



C: ステージプログラムパネル <1.8m×0.9m>



D: 芳名大看板 <約3.6m×約1.8m>



F: ホームページ



E: パンフレット <約60cm×約30cm、両面印刷、3ツ折でA4>



令和4年6月14日
ハローよこはま実行委員会事務局

中区民祭り「ハローよこはま 2022」開催概要

1 基本コンセプト

- 中区のもつ活力や魅力を広く発信します。
- 区民の地域愛及び協働・自治意識の醸成のきっかけとします。
- 「SDGsに取り組むハローよこはま」を来場者にPRします。

2 ハローよこはま2022の感染対策

■ コロナウイルス感染症拡大防止の徹底

「ハローよこはま 2022」では、会場内が密にならないようスタッフの巡回、マスク着用・手指消毒・検温を徹底します。

3 開催概要

開催日時	令和4年11月13日（日）午前10時～午後4時 ※開催日周辺に、荒天やコロナウイルス感染拡大が予想されるときは、中止する場合があります。
会場	象の鼻エリア【Aゾーン・Bゾーン】
主催	ハローよこはま実行委員会 (委員長：中区連合町内会長連絡協議会会長 松澤 秀夫)



【一言メモ】現在、象の鼻パークと呼ばれている場所は、1854年にペリー提督が2度目の来日で初めて横浜に上陸した場所で、横浜で最初の本格的な波止場となり、諸外国との活発な貿易、交易の舞台となりました。横浜港を臨むロケーションで土日は市内外から多くの来街者が訪れる水辺空間です。

令和4年 月 日

ハローよこはま実行委員会
委員長 松澤 秀夫 様企業・団体名
代 表 者

中区民祭り「ハローよこはま 2022」協賛申込書

中区民祭り「ハローよこはま2022」の趣旨に賛同し、次のとおり協賛を申し込みます。

1 協賛の形態	<input type="checkbox"/> 資金協賛	<input type="checkbox"/> 物品協賛
2 協賛の内容		
(1) 資金協賛		
ア 協賛カテゴリ	<input type="checkbox"/> プラチナ (100万円) <input type="checkbox"/> ゴールド (20万円) <input type="checkbox"/> シルバー (10万円) <input type="checkbox"/> よこはまブルー出店有り (8万円) <input type="checkbox"/> よこはまブルー出店無し (3万円) <input type="checkbox"/> その他 (金額: 円)	
イ 納入予定日	令和 4 年 月 日	
ウ 出店希望 <u>※下記に注意事項があります。</u>	<input type="checkbox"/> 有 (概要:)	<input type="checkbox"/> 無
(2) 物品協賛		
ア 品名・数量		
イ 現金換算額	円	
ウ 納品予定日	令和 4 年 月 日	
(3) その他 (要望等)		

※注意事項：コロナ感染拡大防止・食中毒防止の観点から、**食品・アルコール販売等を中止する可能性があります。**その場合は後日お送りする出店申込書に記載しますのでご確認ください。

